

森をまもる活動支援事業

【 森林整備地域活動支援事業 】

【背景】

- ・ 林業生産性の向上を図るため、森林情報の収集、森林所有者の特定や森林境界の明確化をととして施業の集約化・団地化を進める必要がある。
- ・ 所有者の高齢化等により、境界が不明になりつつあることから早急に対応を図る必要がある。

地域活動による事業の実施（事業主体：森林組合等）

○ 森林整備地域活動支援事業

※経費負担区分【国：1/2・県：1/4・市町村：1/4】

1 森林経営計画作成促進

対象活動：森林情報の収集、合意形成

- ①共同計画型 交付額：8,000円/ha
- ②経営委託型 交付額：38,000円/ha
- ③不在村森林所有者加算 交付額：14,000円/ha(最大)



2 森林境界の確認

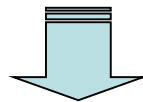
対象活動：森林境界の確認、測量等

- ①境界の測量 交付額：45,000円/ha
- ②ICT技術加算 交付額：17,000円/ha
- ③境界の確認 交付額：16,000円/ha
- ④不在村森林所有者加算 交付額：13,000円/ha



3 既存路網の簡易な改良

対象活動：上記活動の協定が締結されている森林内の路網の改良
交付額：40,000円/ha



施業の集約化・団地化（林業生産性の向上）



森林整備の共同的、計画的実施の拡大による森林の多面的機能の発揮

さあ！間伐だ！

